

IIxil リフレム カットモールⅡ 樹脂窓用 リフレム カバーモールⅡ 樹脂窓用 取付け説明書



●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害、軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

- 外壁の切込み作業中は、必ず保護めがねおよび防塵マスクを着用してください。粉塵を吸い込むと健康を害するおそれがあります。
- モール脱落の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品は木造用ですので、木造以外の躯体には使用しないでください。
 - ・モール取付けは指定のねじで取付けしてください。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・指定箇所へは、必ずシーリング材(別途現場で手配)を充てんしてください。
 - ・排水経路を確保するため、下部端部キャップにはプッシュボタンを取付けしないでください。
 - ・排水経路を確保するため、下部端部キャップの下側、および、下モールの下側は、シーリングをしないでください。
 - ・排水経路を確保するため、カットモールの上枠部は外壁と断熱材の間にすき間をあけてください。
 - ・シーリング材は、以下に記載のシーリング材を使用してください。
 - ・シーリング材専用のプライマーを使用してください。
 - ・シーリング処理は防水テープとつながるようにしてください。
 - ・シーリング処理は、サッシ取付けねじ頭がかけれるまで、また、サッシフィン部と既設サッシ枠部がつながるように行ってください。
 - ・外壁切込みは、防水紙や躯体を切らないように、行ってください。
- 組立ての際には、必ず手袋を着用してください。型材端部に鋭利な部分があるため、ケガをするおそれがあります。

■取付け上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- モールの連結部に無理な力をかけないでください。モールが変形するおそれがあります。
- 取付け説明書および取付け部品セット・取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- サッシ本体の取付け、ガラスの入れ方などは、各製品の取付け説明書をご覧ください。
- 樹脂部材のねじ締めの際は、締めすぎないようにしてください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- モール取付けの際には、モール型材が変形しないようにねじ締めしてください。
- 樹脂窓まわりのシーリング材は右表のシーリング材を使用してください。右表のシーリング材以外を使用されますと、表面のひび割れやハガレが発生するおそれがあります。※右表のシーリング材は、弊社試験確認済みの物です。

メーカー名	製品名	種類	プライマー
オート化学工業(株)	オートンイクシード	1成分形ポリウレタン系	OP-2019
	オートン超耐シーラーTF2000		
	オートンサイディングシーラント		
サンスター技研(株)	ベンギンシール2550TypeNB	1成分形変成シリコン系	US-3
	ベンギンシール2550HM	1成分形変成シリコン系	
	ベンギンシール2550LM	1成分形変成シリコン系	
	ベンギンシール2570TypeNB	2成分形変成シリコン系	
	SUNSTAR Penguinサイディング/ALS用シーリング	1成分形変成シリコン系	
セメダイン(株)	POSシールマルチノンブリード	1成分形変成シリコン系	MP-1000
横浜ゴム(株)	Hamatite SC-PU2NB	2成分形ポリウレタン系	NO.30
旭トステム外装(株)	AT-WALL 業業サイディング純正シーリング変成シリコン(VSLM5、VSL3、VSLF3)	1成分形変成シリコン系	VPM100F
	AT-WALL 業業サイディング純正シーリングウレタン系(VSLNK32N)	1成分形ポリウレタン系	VPM150AN
	Danサイディング純正シーリング(WHTR、WEYBA、WEYBB)	1成分形変成シリコン系	サンスター技研(株) US-3

■部材・部品一覧

カバーモールⅡ		カットモールⅡ			カバーモールⅡ・カットモールⅡ共通	
縦モール …2本	横モール …2本	縦モール…2本	横モール…2本	水切り…1本	ねじカバー	・サッシ取付け用 ねじセット…×1 ・モール取付け用 ねじセット…×1 ・モール組立て用 部品セット…×1
縦用2本、横用2本						

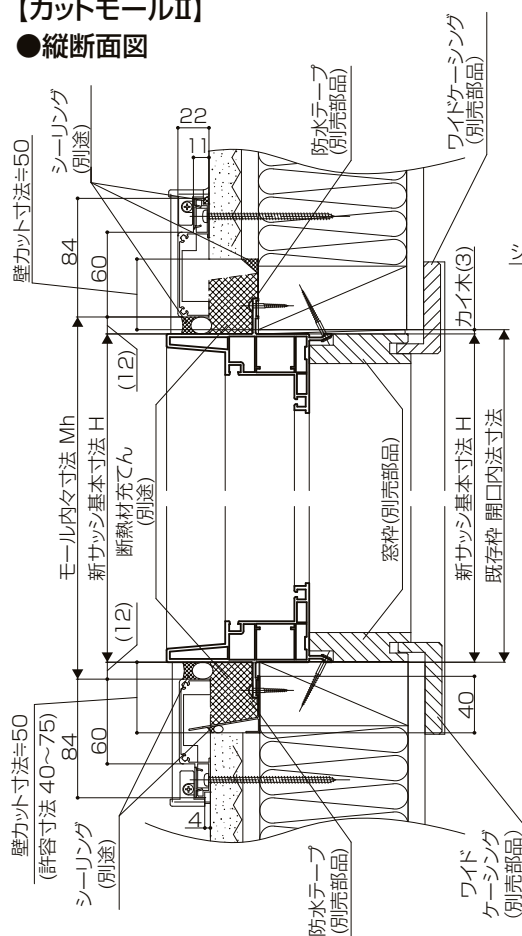
■部品セット内容一覧

④サッシ取付けねじ 丸木ねじφ3.5×25		⑤モール取付けねじ ナベタッピンねじ (1種)φ5×90		モール組立て用部品セット		
	12~30本		16~36本	端部キャップ 	端部キャップ取付けねじ ナベタッピンねじ (1種)φ4×12 	端部キャップ取付けねじ ナベタッピンねじ (2種)φ4×30(G10)
				L×2個 R×2個	4本	8本
						プッシュボタン φ8用
						10個

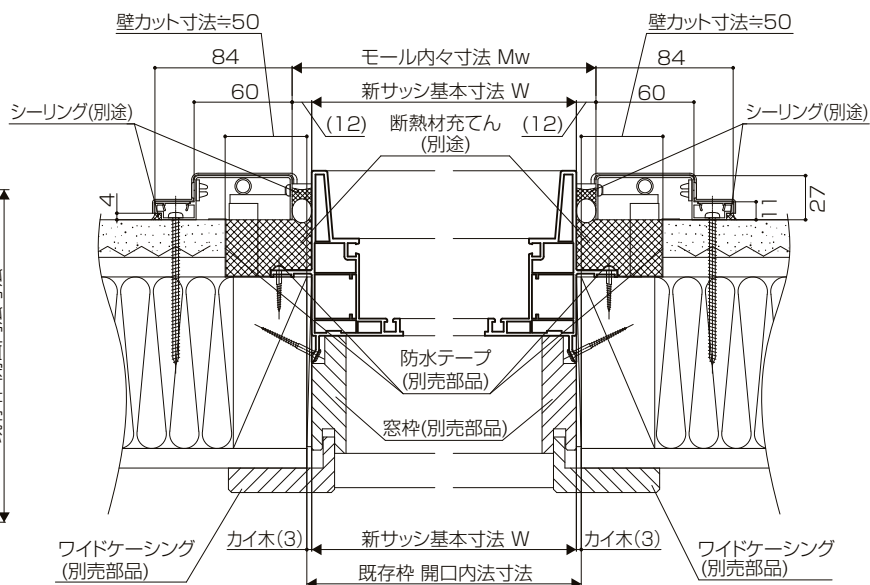
■参考納まり図

【カットモールⅡ】

●縦断面図

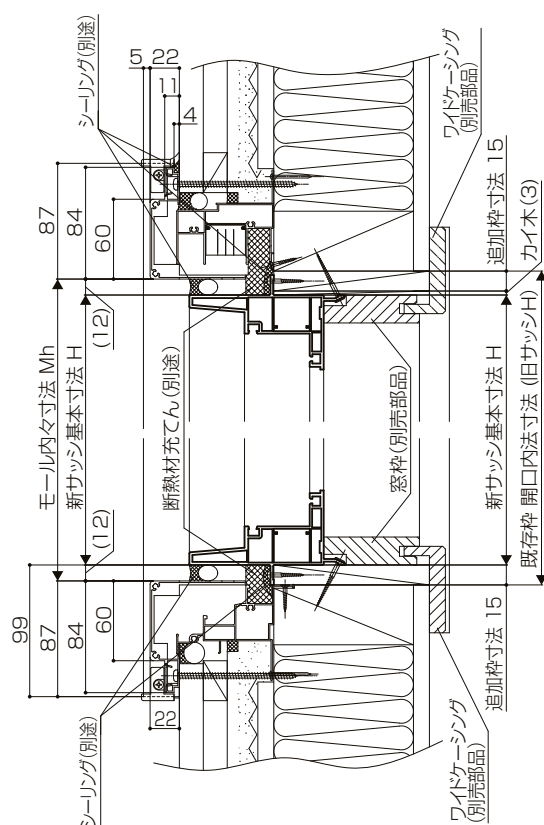


●横断面図

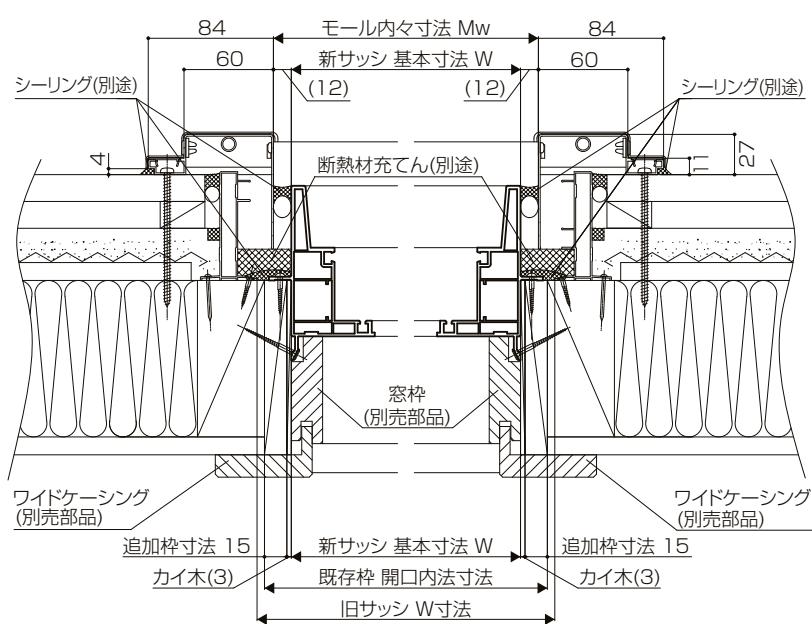


【カバーモールⅡ】

●縦断面図



●横断面図

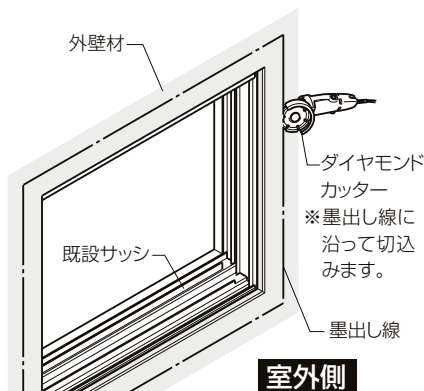
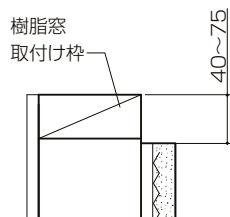


■カット工法 取付け順序

1 既設サッシの取外し

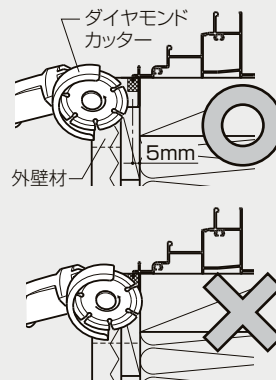
①外壁材厚さより5mm程度浅くなるようにダイヤモンドカッターの歯を合わせます。

※カット巾は樹脂窓取付け枠から40～75の範囲としてください。



▲注意

- 外壁切込み作業中は、必ず保護めがねおよび防塵マスクを着用してください。粉塵を吸い込むと健康を害するおそれがあります。
- 外壁材の切込みは、外壁厚より5mm程度短くし、モルタルの場合は躯体を、サイディングの場合は防水紙を切らないでください。漏水の原因になるおそれがあります。



※アスベストを含有する外装材の切断(破碎)を行う場合には、「石綿障害予防規則」(法令)に基づく措置が必要です。詳細はカタログを参照してください。

※サイディングの場合、既設サッシのフィンまわりにカッターを入れ防水テープに切れ目を入れます。

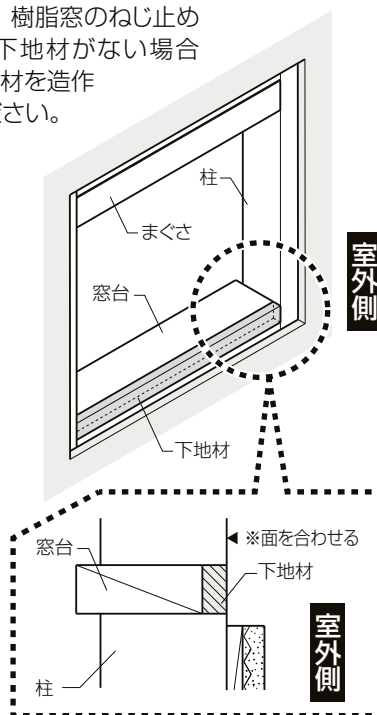
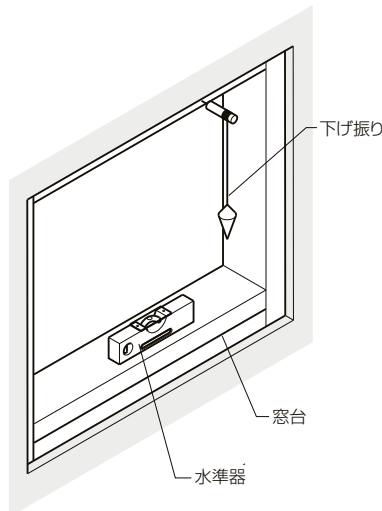
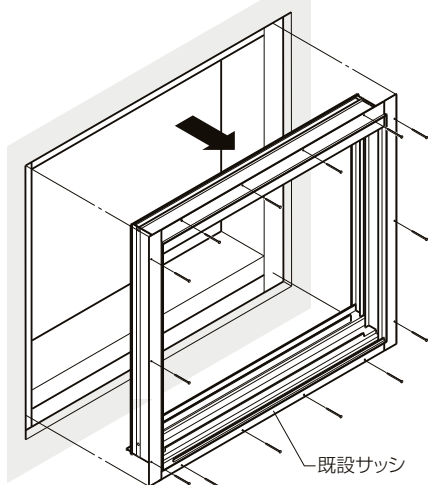
②釘・ねじなどを取外し、サッシ全体を躯体から取外します。

※開口部の水平・垂直を確認してください。

※躯体の作り方は、新しいサッシの取付け説明書をご覧ください。

●柱とまぐさ・窓台の面がズれている場合は、面を合わせてください。

●水切り・樹脂窓のねじ止め位置に下地材がない場合は、下地材を造作してください。



2 水切りの取付け

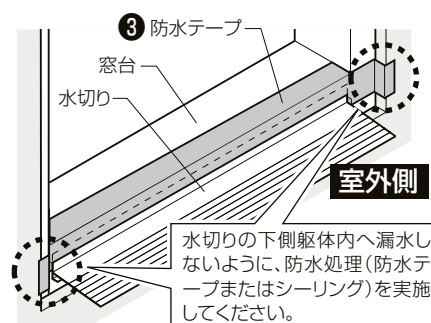
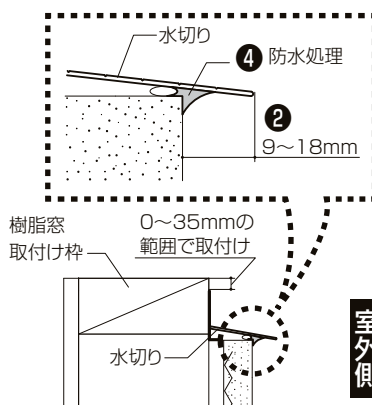
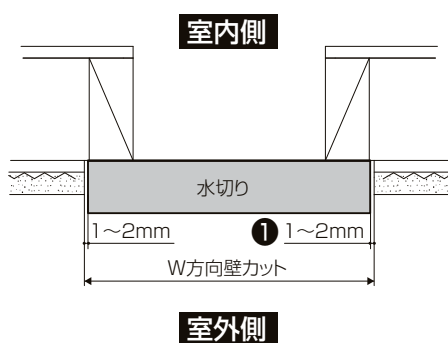
※樹脂窓取付け前に、開口下枠に水切りを仮固定します。

①水切りはW方向壁カット寸法から1～2mm短く長さカットしてください。

②水切りは、外壁面から9～18mm程度はみ出した位置でカットしてください。

③躯体内漏水防止のため、水切り上部～躯体間の防水処理(防水テープ貼り)をしてください。

④モール下側からの水浸入を防止するため、水切り下側と壁カット面の間に、防水処理してください。(防水テープ貼り、または、シーリング)



③樹脂窓の取付け

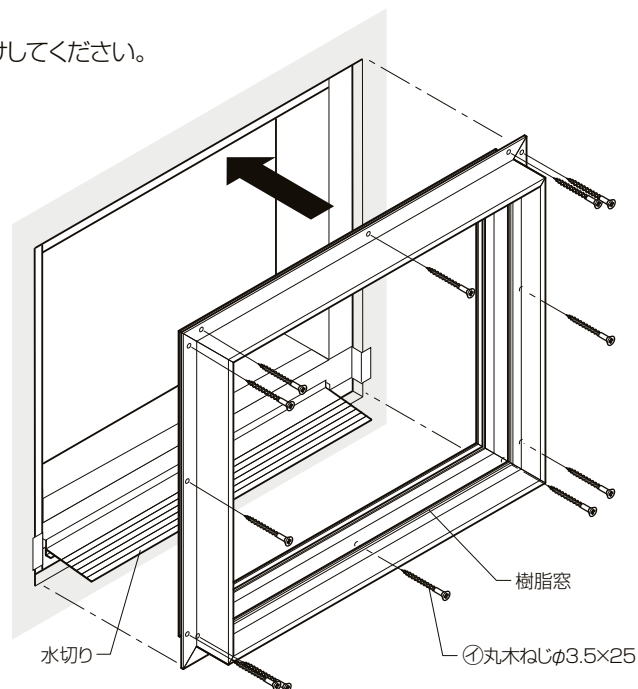
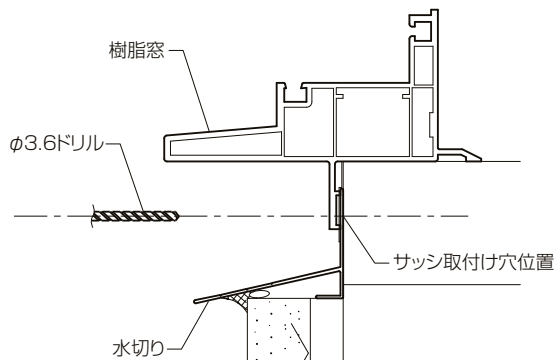
①樹脂窓の取付けは、モールセット添付の⑦丸木ねじ $\phi 3.5 \times 25$ で取付けしてください。

(サッシに添付の皿木ねじは使いません)

※下枠取付け穴に水切りが重なる場合、サッシ躯体穴位置に合わせて $\phi 3.6$ で穴あけ加工してください。

※下穴はアルミ型材までとし、躯体木部までは開けないでください。サッシ取付けねじが効かなくなります。

②室内側は、サッシに添付の薄平テーパ―木ねじ $\phi 3.8 \times 38$ で取付けしてください。

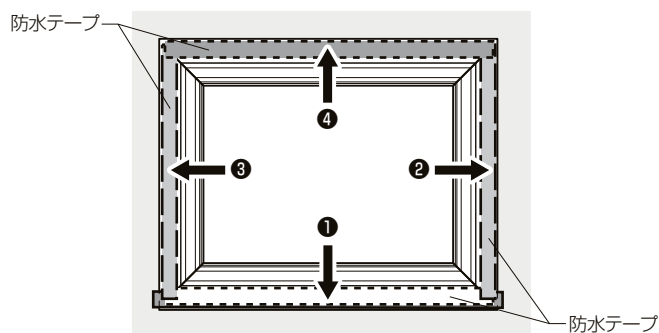


②樹脂窓取付け後、開口部まわりの防水処理をしてください。

※モルタルの場合は、防水テープと木すり部を三角シーリングしてください。その際、外壁裏の排水経路を確保するため、モルタルの切断面は塞がないでください。

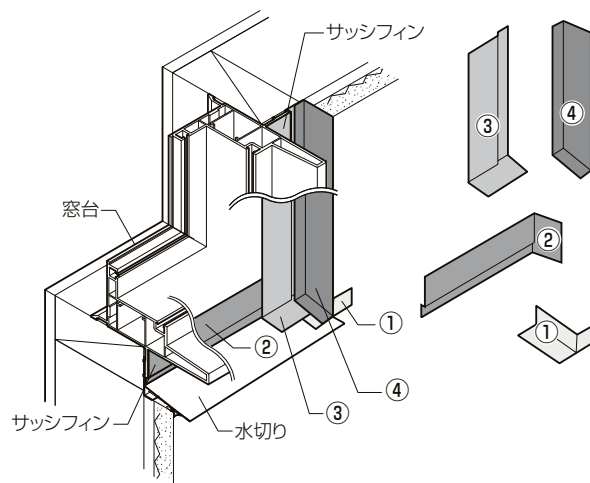
※通常のサッシ取付けと同様、サッシフィンに防水テープを貼付けしてください。

※防水テープは、下方から上方の順番で貼付けし、重ね合わせ部、部材とのとりあい部などは浮き・すき間無く貼付けしてください。



お願い

※サッシ下枠・水切り・サッシ縦枠部の防水処理は下図を参考に、躯体内へ水が流れないように防水処理してください。
※図は防水テープですが、シーリング処理でも可です。



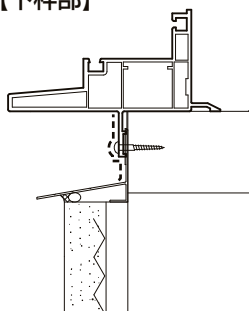
▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

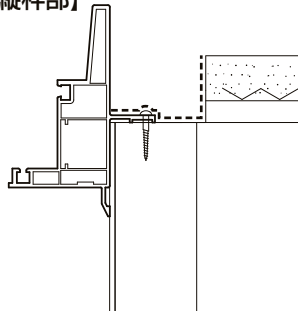
- ・シーリング材を使用する場合には、P.1記載のシーリング材を使用してください。
- ・シーリング材指定のプライマーを使用してください。
- ・シーリング処理は防水テープとつながるようにしてください。

■防水処理箇所

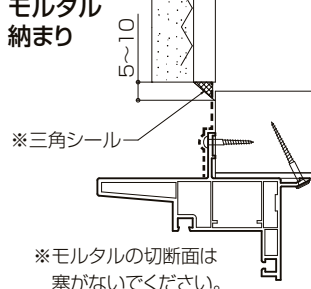
【下枠部】



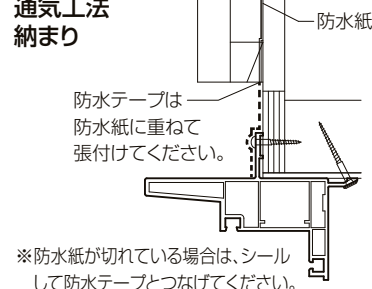
【縦枠部】



【上枠部】
モルタル
納まり



【上枠部】
通気工法
納まり



4断熱工事

●気密性向上、断熱性向上のため、サッシまわりの外壁カット部を、断熱材などで補修してください。下・縦枠部の断熱材はすき間のないように取付けしてください。

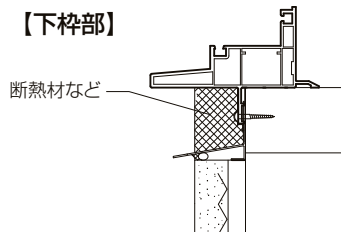
※断熱材は発泡ウレタンの使用を推奨します。

※発泡ウレタンの吹付け量は、モール取付けに支障がない高さまでとしてください。(外壁面と同じ高さまでとしてください)

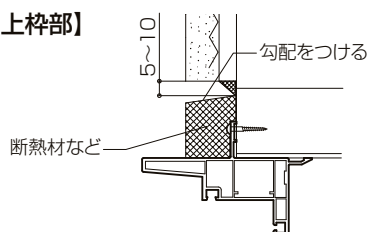
※上枠部の断熱材は外壁裏の排水経路を確保するため、5～10mmすき間をあけて、勾配をつけて取付けしてください。(発泡ウレタンの場合は、カッターなどで切って、すき間・勾配をつけてください。その際、防水処理で張った防水テープを切らないように注意してください。)

断熱処理箇所

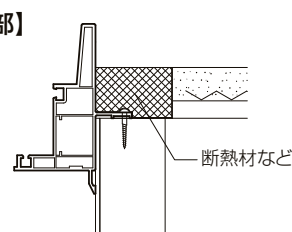
【下枠部】



【上枠部】



【縦枠部】



▲注 意

●上枠部は外壁カット面と断熱材の間にすき間をあけて、勾配をつけてください。外壁裏に水がたまり漏水するおそれがあります。

お願い

※現場発泡ウレタンは、低発泡タイプを必ず使用してください。

※低発泡タイプでない発泡倍率のウレタンを使用すると、後でウレタンがはみ出したり、発泡圧力によりサッシ枠・モール材が曲ったり変形するおそれがあります。

5モールの取付け

1モールの組立て

●縦モールのガイド穴と横モールのタッピングホルの位置を合わせ、モール組立てねじ(ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G10))で組立てします。

▲注 意

●組立ての際には、必ず手袋を着用してください。
型材端部に鋭利な部分があるため、ケガをするおそれがあります。

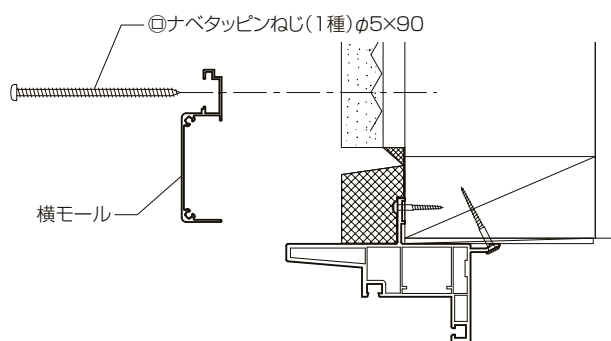
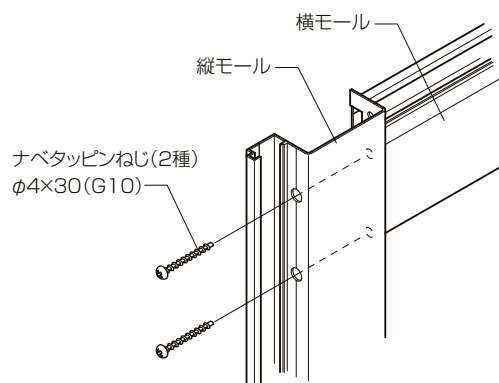
お願い

※モール組立て時には端部キャップ・プッシュボタンは取付けしないでください。

2モールの取付け

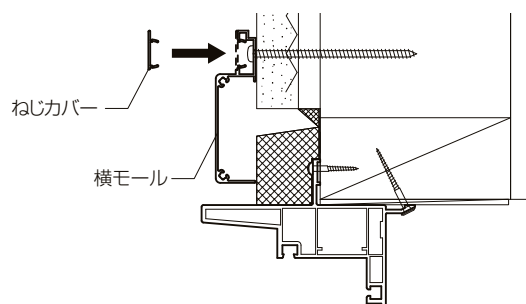
樹脂窓とモールの上下左右のチリ寸法を確認して、◎モール取付けねじ(ナベタッピンねじ(1種)φ5×90)で、モールを取付けしてください。

※ねじ取付けの際には、壁内部への水浸入を防止するため、モールの取付け穴位置にあわせて、壁面にφ4程度の下穴をあけ、シーリング材を注入してねじ締めをしてください。



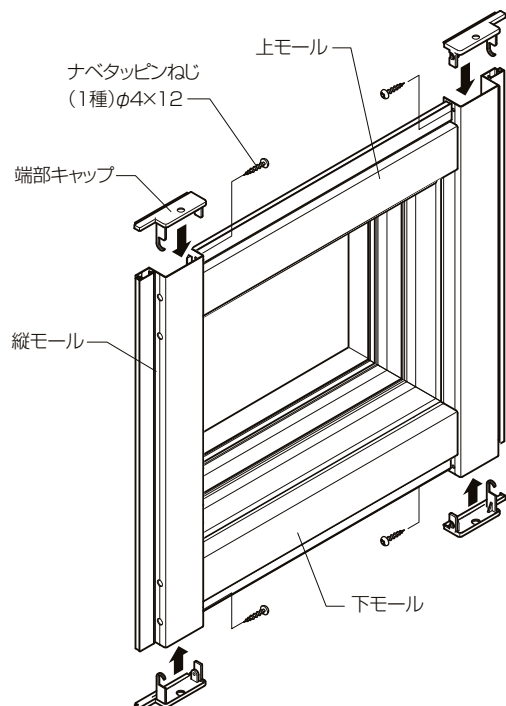
3ねじカバーの取付け

●縦モール・横モールに、ねじカバーをはめ込んでください。



4 端部キャップの取付け

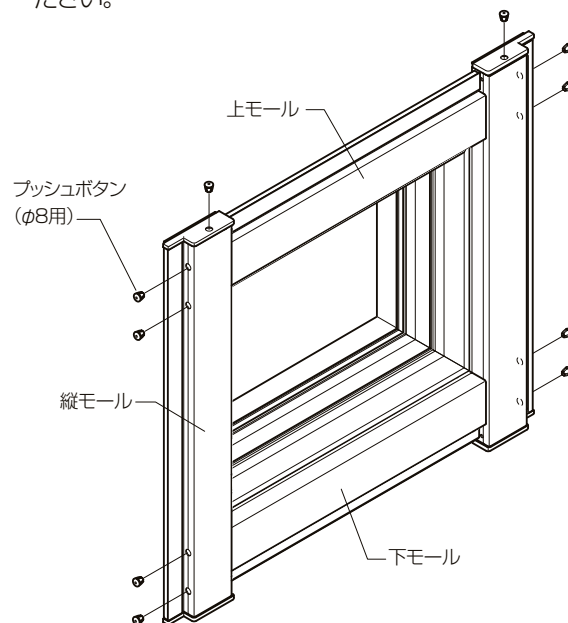
- 縦モール端部に端部キャップを取付け、キャップ取付けねじ（ナベタッピンねじ（1種）φ4×12）で固定してください。



5 プッシュボタンの取付け

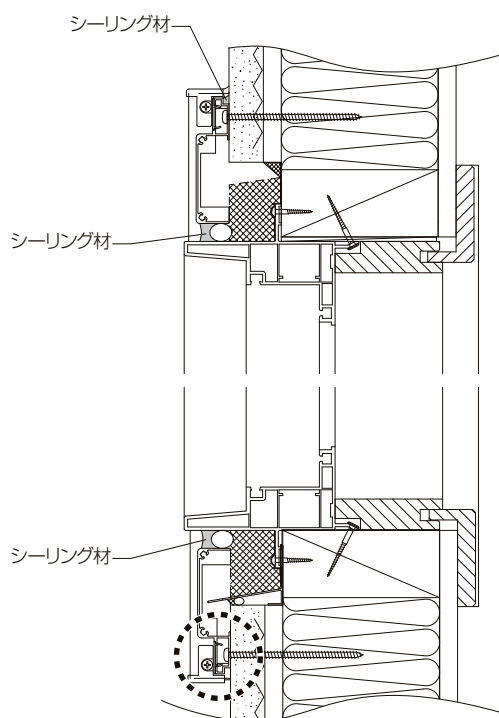
- 縦モールの側面の丸穴（8箇所）および、上側の端部キャップ上面の丸穴（2箇所）にプッシュボタン（φ8用）を取付けてください。

※下部の端部キャップには、プッシュボタンを取付けしないでください。

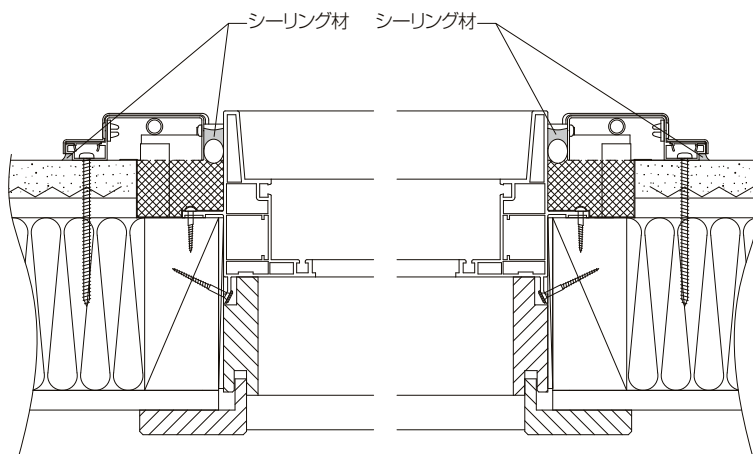


6 シーリング処理

- 図の指定の箇所へシーリング処理をしてください。縦モールの下側および、下モールの下側はシーリング処理しないようにしてください。モール内に入った水が溜まる場合があります。



※モール下側はシーリング処理をしないでください。



▲ 注 意

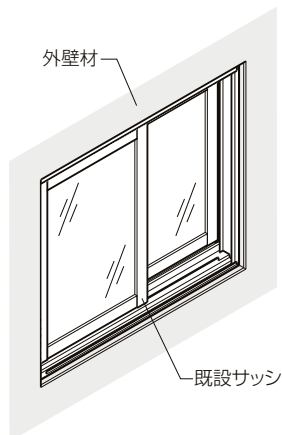
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・シーリング材を使用する場合には、P.1記載のシーリング材を使用してください。
- ・シーリング材指定のプライマーを使用してください。
- ・シーリング処理は防水テープとつながるようにしてください。

■カバー工法 取付け順序

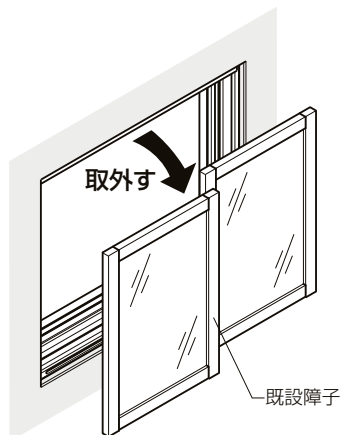
1 樹脂窓取付け前準備

1 既設サッシの取外し

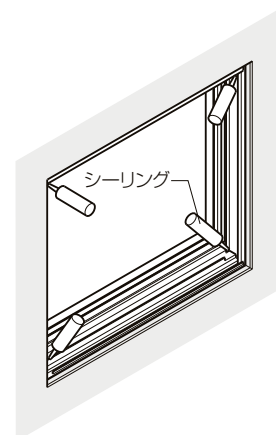
- ①既設サッシの障子を外し、枠に付いている部品(障子ストッパーや上下召合せ気密部品)を取外します。
- ②枠のコーキングシーラーが劣化しているおそれがあるため、枠のコーナー部にシーリング処理してください。



室外側



室外側

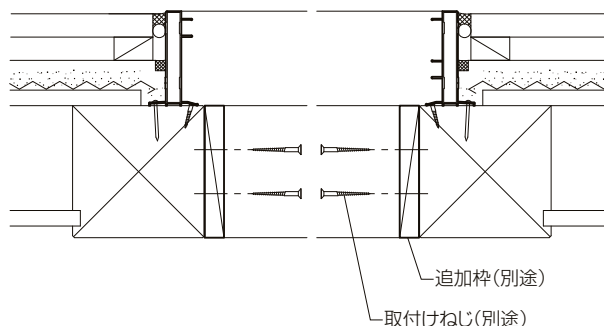
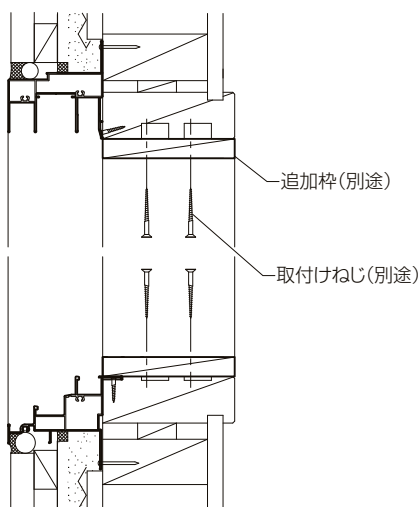


室外側

2 開口枠の準備

- 新サッシを取付けるための、追加枠を取付けしてください。

※追加枠材、および、取付けに付随するねじやその他部材は、お客様手配になります。

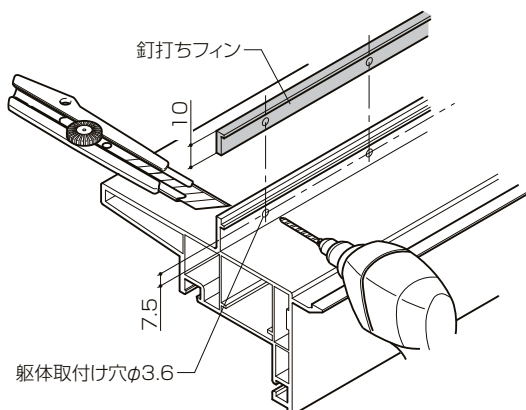


※追加枠材は、厚さ15mm以上のものをご使用ください。

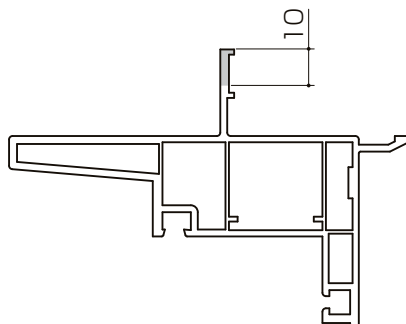
2 樹脂窓取付け

1 樹脂窓のフィンカット

- ①樹脂窓の釘打ちフィンを、下図の通り10mmカットしてください。
- ②カットしたフィンに空いている穴と同じピッチで、 $\phi 3.6$ でサッシ取付け用の穴をあけてください。

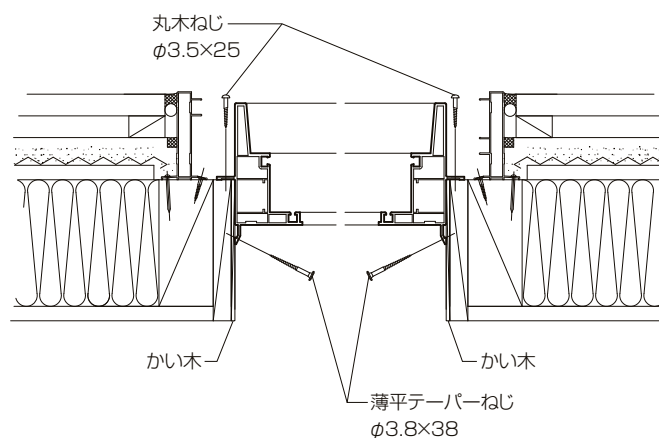
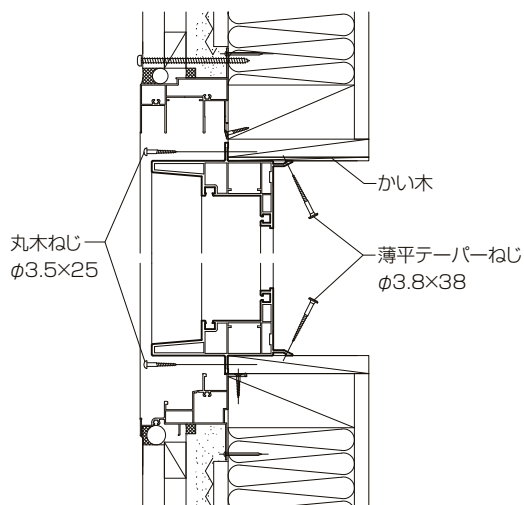


●フィンカット寸法



②樹脂窓の取付け

- ①室外側はモールセットに添付の④丸木ねじ $\phi 3.5 \times 25$ でサッシを取付けてください。
- ②室内側はサッシに添付の部品セット内の薄平テーパーねじ $\phi 3.8 \times 38$ でサッシを取付けてください。

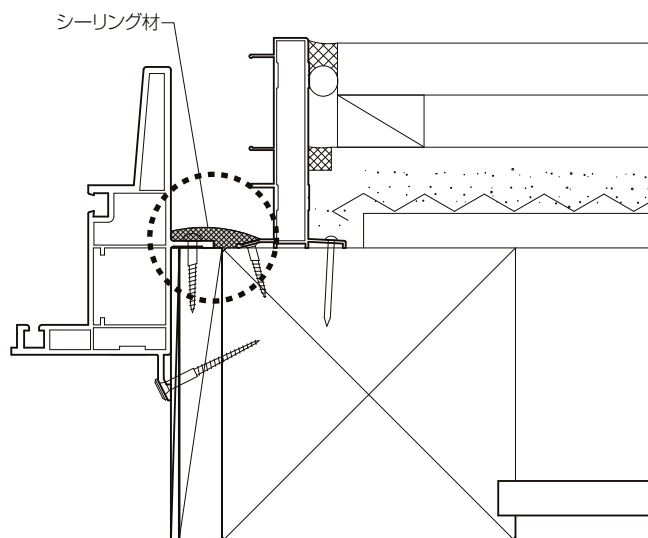


③樹脂窓まわりのシーリング処理

- 樹脂窓枠と既設サッシの間および、既設開口枠と新設の追加枠の間をシーリングしてください。サッシ取付けのねじ頭がシール材から出ないように、確実にシーリング処理してください。

▲注 意

- シーリング処理は、サッシ取付けねじ頭がかくれるまで、また、サッシフィン部と既設サッシ枠部がつながるように行ってください。気密性の低下や躯体内漏水のおそれがあります。



③断熱工事(推奨)

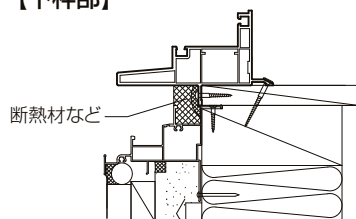
- 気密性の向上、断熱性の向上のため、樹脂窓と既設サッシの間を断熱材などで補修してください。断熱材はすき間のないように取付けてください。

※断熱材は発泡ウレタンの使用を推奨します。

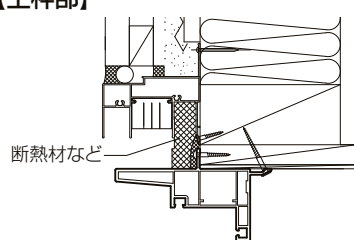
※発泡ウレタンの吹付け量は、モール取付けに支障がない高さまでとしてください。

■断熱処理箇所

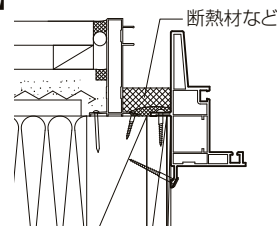
【下枠部】



【上枠部】



【縦枠部】



お願い

※現場発泡ウレタンは、低発泡タイプを必ず使用してください。

※低発泡タイプでない発泡倍率のウレタンを使用すると、後でウレタンがはみ出したり、発泡圧力によりサッシ枠・モール材が曲ったり変形するおそれがあります。

4 モールの取付け

1 モールの組立て

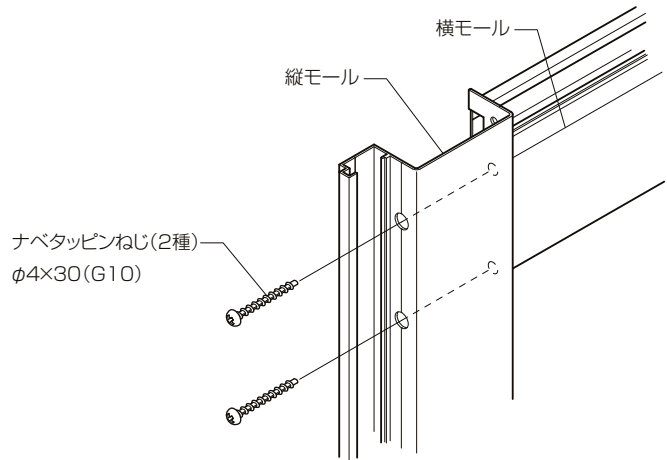
- 縦モールのガイド穴と横モールのタッピングホールとの位置を合わせ、モール組立てねじ(ナベタッピンねじ(2種)φ4×30(G10))で組立てします。

▲注 意

- 組立ての際には、必ず手袋を着用してください。
形材端部に鋭利な部分があるため、ケガをするおそれがあります。

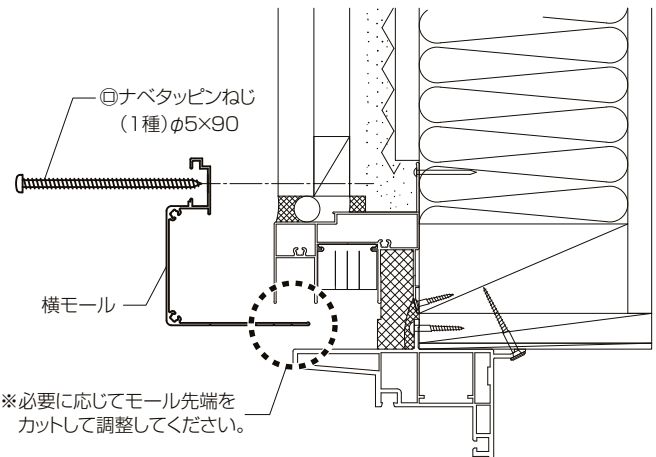
●お願い

- ※モール組立て時には端部キャップ・プッシュボタンは取付けないでください。



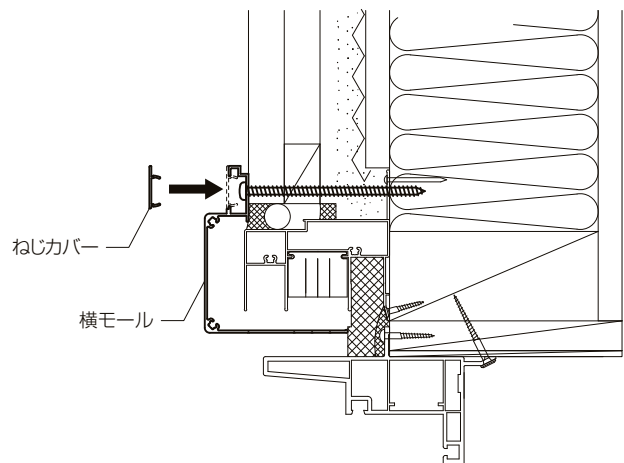
2 モールの取付け

- ①モールの取付け位置にあてがい、モール先端が当たらないことを確認してください。先端が当たる場合は、モール形材をカットして長さ調整してください。(カットしやすいようにV溝がついています)
 - ②樹脂窓とモールの上下左右のチリ寸法を確認して、㊸モール取付けねじ(ナベタッピンねじ(1種)φ5×90)で、モールを取付けしてください。
- ※ねじ取付けの際には、壁内部への水浸入を防止するため、モールの取付け穴位置にあわせて、壁面にφ4程度の下穴をあけ、シーリング材注入してねじ締めをしてください。



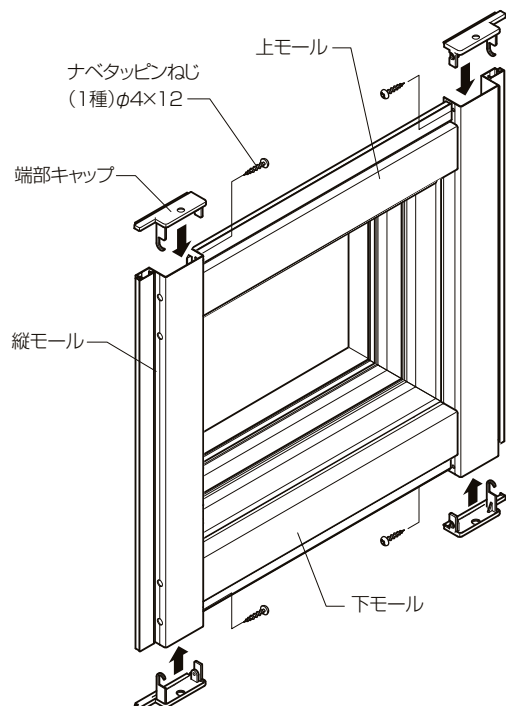
3 ねじカバーの取付け

- 縦モール・横モールに、ねじカバーをはめ込んでください。



4 端部キャップの取付け

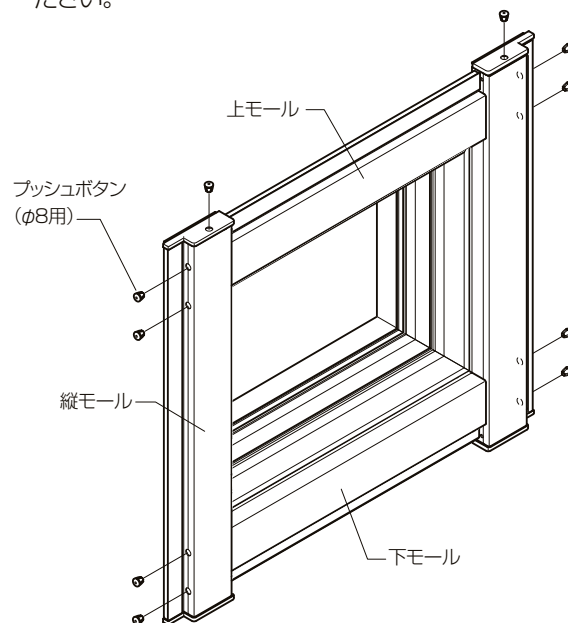
- 縦モール端部に端部キャップを取付け、キャップ取付けねじ（ナベタッピンねじ（1種） $\phi 4 \times 12$ ）で固定してください。



5 プッシュボタンの取付け

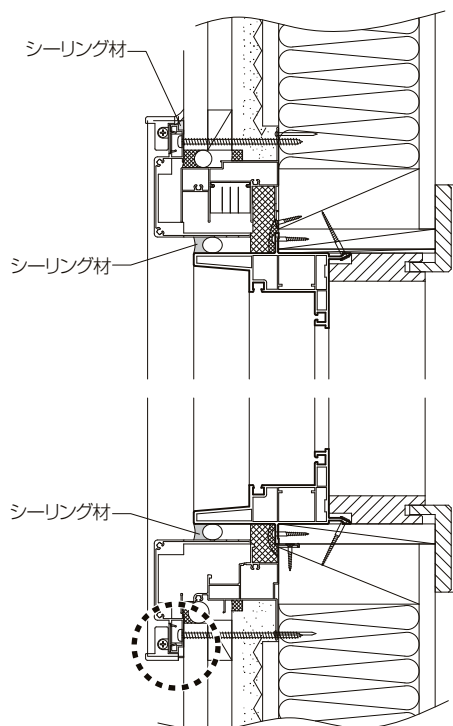
- 縦モールの側面の丸穴（8箇所）および、上側の端部キャップ上面の丸穴（2箇所）にプッシュボタン（ $\phi 8$ 用）を取付けてください。

※下部の端部キャップには、プッシュボタンを取付けしないでください。

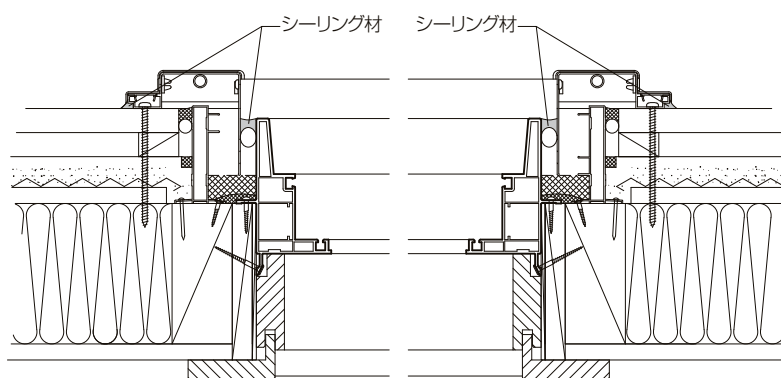


5 シーリング処理

- 図の指定の箇所へシーリング処理をしてください。縦モールの下側および、下モールの下側はシーリング処理しないようにしてください。モール内に入った水が溜まる場合があります。



※モール下側はシーリング処理をしないでください。



▲ 注 意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・シーリング材を使用する場合には、P. 1 記載のシーリング材を使用してください。
- ・シーリング材指定のプライマーを使用してください。
- ・シーリング処理は防水テープとつながるようにしてください。